

# 児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 令和6年 3月 26日

事業所名：スマイルズ

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	している	・前のスマイルズの場所に比べて、広くて目的別に部屋もあり、移転後はとても良い環境と思います。	学習室、活動室、落ち着ける部屋を活用してメリハリをつけている
	2	職員の適切な配置	している	・具体的な数字は分からないのですが、先生の入替わりが激しい時期があり、不安でした。今は落ち着いてきているのかなと思います。	現在は職員数も安定し定着する中でチームワークを充実させ療育内容の向上に力を入れている
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	ほぼ応じているが構造上応じていないところは工夫をして視覚支援などしている	・学習する部屋や動いて活動する場所があり、行動が分かりやすいと思います。	児童の様子を見守れる環境で活動してもらっている
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	ほぼ出来ている	・コロナ対策で衛生面にとても気を遣っていただいているのがよく分かります。	コロナだけではなく、多くの人が利用する場の衛生管理は、児童・職員の体調管理にも大きく影響するので気を付けている
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	職員の入れ替わり等あった為、再度PDCAサイクルの参画に力を入れる予定		
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施していない		
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	1と同様これから計画を立て実施		
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	行っている	・先生方がたくさん代わられて、引継ぎが上手くできていない部分もありますが、新しい視点で計画を作成して下さっているのは良いと思います。 ・まだ利用し始めたばかりなのでわかりません。	今これからの視野に入れ、児童一人ひとりのステップアップに向けて連携を図り活動している
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	行っている		

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供（続き）	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	行っている		
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	行っている		
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	行っている ミーティングを日々開き、担当者を中心に立案している		
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	基本楽しく充実を感じて帰っていただく アート・音楽・体感トレーニング、クッキング、公園など計画を立てている		
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	行っている  季節に合わせた活動などを取り入れマンネリ化しないようにしている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・限られた中で週ごとに色々工夫されていると思います。土曜日の子は色々な体験ができるので羨ましく思う時もあります。</li> <li>・アートの先生が来られたりクッキングはあるが、もっと色々な事がしたいと言っています。</li> </ul>	<p>日々療育の違いの中で、児童が学び楽しめることを充実していく努力を少しずつですが行っている</p> <p>児童・保護者様よりアンケートでリクエストに応じる予定</p>
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	始業前に必ずミーティングを行い、来所される方の確認や、活動の流れ、分担確認を行い共有して行っている		
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	日誌の記入などを振り返り行い、多方面から観察した意見を交換し、情報共有している		
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	業務内日誌・個別日誌・送迎記録等その日に徹底して記入し、ヒヤリハットも含め課題を見つけ検証し改善している		
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	相談支援事業所や学校、ご家庭と連携を図り、所内ですり合わせをし計画の見直しを行っている		

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	必ず担当者会議に参加し、多面的に情報の収集を行い周知している		
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	担当者会議を含め、送迎時に担任とのコミュニケーションを図り情報共有している		
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	必要な限り、情報の提供を行い、先の機関でもスムーズに過ごせるよう提供している		
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	専門機関と連携を図ってはいるが、研修の参加には至っていないので今後は参加できるよう促進する		
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	現状はできていないが、今後は交流をし活動の場を広げていきたいと考えている	・コロナ禍では難しかったですが、支援学校の子は健常児と接する機会がほとんどないのでぜひ実現してほしいです。	ようやく行動範囲を広げられるようになって来たので、実現に向けて計画していく
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	開かれた事業運営を目指しているが、現在はできていない 今後計画を立てて地域交流をしたいと考えている		

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	毎月1回のスマイル通信や予定表、個別連絡等で説明を行って周知している		
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	面談や送迎時に丁寧に説明と交流を計っている		
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	2と同様、今後は保護者が集まれる機会を作り信頼関係をより深めたい		
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	日頃は連絡帳や送迎時にコミュニケーションを取り、共通理解できるよう努めている	・先生方とあまり直接お話する機会がなく、相談事などしにくくなっている気はします。 →今は連絡帳でのやり取りで改善	面談を順次行い、情報共有出来るようにし始めた。今後は、保護者様が集まって話ができる機会を作る予定
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	相談に対しては時間を作り対応をしているが、今後はもっと対応出来るよう検討していく	・担当者会議や面談も一度ずつしていただいたので、スマイルズでの様子など聞けて良かったです。	ご家庭や学校での様子を多方面から聞ける事で療育の幅が広がりこれらとしても学べてありがたい
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現在は出来ていないが、近々会を作り、参加の呼びかけを行い定期的に出来るよう計画中	・利用開始から一度も他の方にお会いしたことがなく、保護者の集まりが可能でしたら参加したいです。実際、開始するのは難しいのかもしれませんが少し期待しています。  ・デイでの保護者会はないが別のグループ活動でスマイルズさんを利用してお母さん達との交流はあります。	保護者様の集まりを前向きに計画中、新年度に実現します
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	都度対応をして時間を作って頂き、面談対応もしている	・利用料金の請求書を毎月決まった日に渡してほしいです。	20日配布に改善します
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	子どもからの情報や親からの情報の吸い上げをし、意思の疎通が出来る様に務めている	・こちらの思いと先生方の思いがすれ違っていると感じたことは数回あります。  ・基本連絡帳のやり取りで近頃返書が増え様子がわかるようになってきました。	感じられた事を伝えやすい環境づくりを行い、すれ違いがあると感じない様に情報共有をしていきます
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	スマイル通信の定期的発行や予定表配布等で発信している	・子ども共にスマイルズ通信を楽しみにしています。	毎月スマイルズの情報をオープンにお伝えしていきます
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	書類等は鍵のかかる書棚保管し、職員への周知、誓約書にサイン等行い対応している		

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	実施している	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最初に書類をいただきました。</li> <li>・利用開始時に一度説明は受けたが移転後はないです。</li> </ul>	入所時の重要事項説明書を用いて説明をしています
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的に避難訓練を行っている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最近はあまりしていないようです。</li> </ul>	利用者カレンダーに予定を記入して周知します
	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	マニュアルに沿って周知・共有を行い防止に務めている		
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束が必要な児童が現在不在  計画には記載している		
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	指示書に基づき、対応している		
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットは認識し行っているが、徹底までは出来ていないので、今後は更に行っていく		